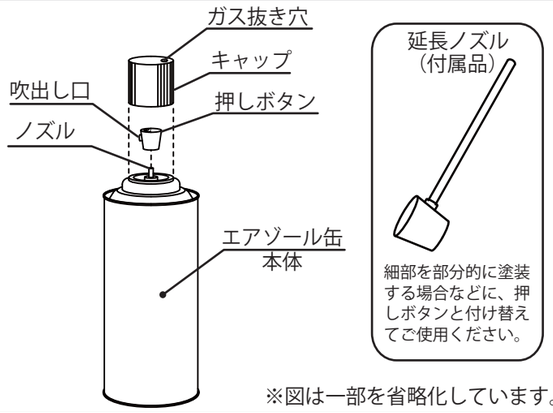
取扱説明書

EMI Shielding Technology
プラスコート株式会社

仕　様

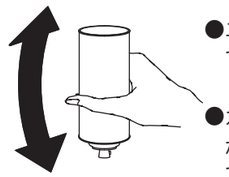
品　　名	合成樹脂塗料（導電性 銀・銅 含有）
名　　称	ポリカーム 導電性エアゾールスプレー
品　　番	PCS-107AgCu
内 容 量	300mL
付 属 品	延長ノズル
重　　量	約 315ｇ

各部の名称



※図は一部を省略化しています。

ご使用方法



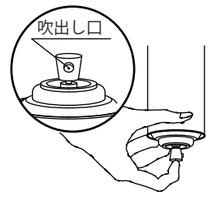
●エアゾール缶本体の底面を上にして、上下に激しく振って下さい。（主成分が沈殿しています）
●カラカラと攪拌玉の音がし始めてから、さらに 30 回以上振り続けてください。

●キャップを上に引っ張り、本体から取り外してください。※キャップは最後まで捨てないでください。
●吹出し口を被塗装物へ向けて、押しボタンを下方向に押すと塗料がスプレーされます。

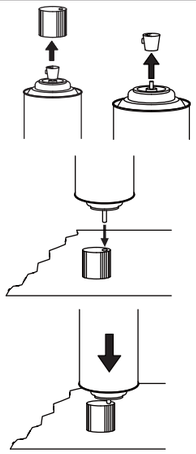
注）缶を横や逆さに向けてスプレーしないで下さい。　最後まで使用出来なくなることがあります。

●被塗装面と吹出し口の距離を 10ｃｍから 20ｃｍに維持し、ゆっくりと左右に往復させながら均一に塗布してください。
●スプレーを止めたい時は、押しボタンを離すと止ります。

●塗布後は本体の底面を上にしたまま 2 秒ほど押しボタンを押して空吹きしてください。
●布などで吹出し口に付着した塗料を拭き取ってください。
●キャップをして適所で保管してください。



廃棄の手順



●必ず塗料を使い切ってから廃棄手順を行ってください。
●キャップを外し、押しボタンをノズルから引き抜いてください。
●キャップ天面のガス抜き穴にノズルを挿入してください。
●「シュー」という噴射音が消えるまで本体を押し続けてください。
※この際、周囲に塗料の残りが飛び散る恐れがありますので、新聞紙や布を敷いて作業してください。
●ガス抜き作業後、本体・押しボタン・キャップなどをそれぞれ各自治体の法令に従って処理してください。

性　能

表面抵抗値：0.2Ω/□ (30μｍ厚)
乾 燥 時 間：指触乾燥 25℃×5 ～ 10 分　硬化乾燥 25℃×3 時間
色　　相：茶褐色
塗 布 面 積：20μｍ厚　1.0 ㎡ / 約 1 本
被 塗 物：プラスチック（一部製品で塗膜にクラックを発生したり、密着し難い場合がありますので、事前試塗装してください）　※木.紙.金属には使用できません。

使用上のご注意

●エアゾール缶をよく振って 音がしてから 2 ～ 3 分間、缶を逆さまに持って円を描くように激しく振ってください。
●使用後は、缶を逆さまにして 2 秒くらい空吹きし、噴射口をよく拭いてからフタをしてください。
●一度に厚塗りすると 塗膜の ひび割れの 原因になりますので、 1 ～ 2 分のインターバルを取って 4 ～ 8 回塗り重ねてください。
●火気の付近 または火気を使用している家庭内で使用しないでください。
●有機溶剤が含まれていますので、 長時間の使用はしないでください。
また、換気の充分な場所でご使用ください。
●ポリカーボネート、ポリスチレン等は溶剤に敏感ですので、本塗装前に試し吹きをしてご使用ください。

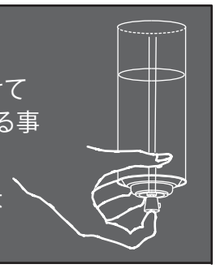
販売元情報

販　売　元：プラスコート株式会社
〒613-0024 京都府久世郡久御山町森川端 91-1
お問合せ先：プラスコート株式会社　クリエイティブ事業部
電　　話：075-632-1568　　F A X：075-631-4703
ホームページ：http://plascoat.co.jp/

EMI Shielding Technology
プラスコート株式会社

注意書き

詰まり防止の為必ず行なって下さい。



●使った後は缶を逆さにして、無色のガスが出るまで（約２秒間）ボタンを押し続けて下さい。（注）缶内の塗料吸い上げノズルに残った塗料が固まり、噴射出来なくなる事がある為、必ずこの作業を使用後毎回行なって下さい。
●また、長期間使用しないと缶や吸い上げノズル内で塗料が硬化し、噴射出来なくなる可能性がある為、約３ヶ月以内に使い切ることをお勧めします。

火気と高温に注意

高圧ガスを使用した可燃性製品であり危険なため、下記の注意を守ること。

① 炎や火気の近くで使用しないこと。②火気を使用している室内で大量に使用しないこと。③高温にすると破裂の危険があるため、 直射日光の当たる所や火気等の近くなど温度が 40℃以上になる所に置かないこと。④火の中に入れないこと。 ⑤使い切って捨てること。

高圧ガス：DME

危険

【危険有害物性情報】
●引火性の高い液体および蒸気●極めて引火性の高いエアゾール●皮膚刺激●眼刺激●吸入するとアレルギー、喘息、又は呼吸困難を起こすおそれ●アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ●発がんのおそれ疑い●生殖能または胎児への悪影響のおそれ●臓器の障害●眠気およびめまいのおそれ●長期又は反復ばく露による臓器の障害●飲み込み気道に侵入すると生命に危険のおそれ●水生生物に有害

【注意書き】
・全ての安全注意を読み理解するまで使用しないこと。・吸入飲用不可。用途以外には使用しないこと。・屋外又は換気の良い場所でのみ使用すること。・目、粘膜、皮膚などへかからないように、また吸入しないように保護眼鏡、保護手袋、保護マスクなどの保護具を使用すること。・使用後は手をよく洗うこと。・この製品を使用するときに、飲食または喫煙をしないこと。・子供の手の届くところや直射日光の当たる場所、着火源のある場所、高温、多湿の場所には保管しないこと。・捨てるときは使い切ってから、火気のない戸外で噴射音が消えるまでボタンを押し、ガスを完全に抜いてから各自治体の法令にしたがって廃棄すること。

火気厳禁

危険物第四類第１石油類　　危険等級Ⅱ
有機溶剤中毒予防規則：第２種有機溶剤